

あなたにお伝えしたいこと

「家を建てたい！」

そう思っている人の多くの方が、まず同じ行動をとります。それは、住宅展示場やモデルハウスを見に行くことです。

しかし、安心して暮らすために、決して建ててはならない家があります。

それは、**必要以上に高い家**です。

どういうことでしょうか？

あなたがモデルハウスの坪単価を聞いた時、今まで笑顔で話してくれた営業マンに、急に嫌な顔をされたり、はぐらかされたりして、変だな？　と思った経験はありませんか？

住宅展示場やモデルハウスは、それぞれの会社が自社のPRのために建てたもので、坪数も大きくゴージャスな家がほとんどです。

そして、テレビや雑誌に登場するような家は、プロのコーディネーターが、センス良く、イメージ良く残るように、こだわったインテリアにしています。

どうしてもゴージャスにつくるのかと言うと、お客様は一度に複数の住宅展示場を見てまわります。たくさん見た中でも印象に残るようにしなければならぬので、どうしてもお金をかけたつくりになってしまふのです。

実際、モデルハウスの中には、お客様が建築する二倍もの金額がかかっているところもあるそうです。

これだけお金をかければ、ステキに見えて当たり前なんです。インテリアに感心するのはけっこうです。でも、あなたはモデルハウスにうつとりするため、貴重な時間をつかって見学に行くわけではないでしょう。

家族みんなで楽しく暮らす家を見つけに行くのです。身の丈以上の買い物をしてしまえば、これから先の長い人生ずっと、ローン返済に苦しみ続けることになります。想像してみてください。ローン返済で身動きが取れず、なにも出来ない生活を。

モデルハウスでは、本当に必要なものは何なのか、お金をかけるべきなのはどこかという観点で見学し、必要なものとぜいたくと思われるものの区別をしつかりとする必要があります。

そうすれば、必要以上に高いキッチンやユニットバスに目がくらんで無駄な出費をしたり、展示場の仕様と実際に建築される仕様の差に気付かず、後になってから「しまった！」と後悔するような失敗は冒さないはずですよ。

それから、もう一つあなたにお伝えしたいことがあります。

莫大なコストをかけてつくられる、住宅展示場やモデルハウスの建築費、そしてその賃料、冷暖房費に電気代、それにテレビや新聞による巨額の広告宣伝費……。

そもそも、これらのお金はどこから生まれているのかというところでです。

言うまでもありません。**あなたの財布から出ているのです。**

大変残念なことですが、住宅会社のこのような経費は、家を建てる人が住宅ローンを多く借り、一生かけて負担するというのが、いままでの住宅業界のしくみでした。

家は、一世一代の買い物です。

あなたが暮らす家なんですから、それをどう建てようが、わたしに口出しする権利は、一切ありません。

しかし、あなたがこれから長い年月にわたって、払い続けなければならぬ住宅ローンが、大会社の経費によって、必要以上に膨れあがってしまうという現実を少し考えてみていただきたいと思います。

そこで、わたしは言いたいのです。

必要以上に高い家を買うのは、やめにしましょう。

あなたが買うべきなのは、「安くて良い家」です。

まずは、このことをよく理解してください。
それが、失敗しない家づくりの第一歩です。